

豊井ふるさと寮々歌

作詞 32回卒業生
作曲 松田元雄



さくらまう おやさとのほる
あいらしい いも おとむかえ
よろこびー あふれるおとめー のしろ
おしー え おそわり ところはかよう
あー あー むつまじき とよいのさと
あ あ あ むつまじき とよいのさと

一、桜舞う親里の春

愛らしい妹迎え

喜びあふれる乙女の城

教え教わり心は通う

ああ睦まじき 豊井の里

ああ睦まじき 豊井の里

二、螢交う親里の夏

七夕の願いを笹に

静かに祈る乙女の城

寮母への感謝を短冊に寄せ

ああ清らかな 豊井の里

ああ清らかな 豊井の里

三、銀杏散る親里の秋

茜さす夕日の中で

共に語らう乙女の城

友の絆を深めゆく

ああ麗しき 豊井の里

ああ麗しき 豊井の里

四、小雪降る親里の冬

姉達と別れを前に

思いにひたる乙女の城

優しい思い出心に残し

ああ温かき 豊井の里

ああ温かき 豊井の里